

チューリップ

R5、12、18
発行責任者 横山 真樹

～ ネットでトラブルにあわないように… ～

下野警察署からネットトラブルを防ぐためにということで、リーフレットが届きました。警察の方の話を書く機会がありますが、いつも SNS についての心配を口にしていきます。SNS は県をまたいであっという間に広いつながりを持ってしまい、簡単に不特定多数の人とやりとりができてしまいます。使い方に気をつけていかないと大きな事態につながってしまうと警鐘を鳴らしています。現在全国各地で、警察からも、学校からも、保護者からもトラブルに合わないよう指導されていますが、事件事故が多発しているのが現状です。だから、もう一度スマホ、タブレット、SNS、オンラインゲーム等の使い方を考えるためにリーフレットと一緒に確認していきましょう。

●ネットでお金のトラブルに！？

無料だと思ってゲームアプリのダウンロードをしたら高額な金額を請求されたり、どうしてもほしい有料アイテムがあり、親のクレジットカードをこっそり使ってしまったたり、クリックしたら有料サイトへつながってしまったりとトラブルが後を絶ちません。先生にも先日、マイナポイント申請ができませんという嘘の内容や覚えがないのに荷物が届きましたクリックしてご確認をという内容のメールがきました。考えずにクリックしてしまうと詐欺にあってしまうのだと感じました。

●自分の個人情報をも自分で流出させているかも！？

ネットに実名で書き込みをしていたら、住所や電話番号まで突き止められたり、アップした画像や内容から自宅や学校を突き止められたりするという事件があるそうです。だから、国分寺中では、SNS へのアップや書き込みはしないようにしようと呼びかけています。今の生活でやる必要のないことであり、事件に巻き込まれたら取り返しのつかないことになってしまいます。SNS を頑張るのではなく、もっとやらなくてはならないことを考えて取り組みましょう。

●体やお金目的の人が近づいてくることも！？

ネットで仲良くなった「女の子」と会ってみたら、年齢も性別も違う人だったり、SNS のやりとりでは優しくて素敵だと思っていた人と会ったら全然違う性格で連れ去られたり、性被害にあったりするなどの事件に遭う中高生が増えています。先日も高校生が被害者となり亡くなってしまったという衝撃的なニュースがありました。顔が見えないやりとりは本当に危険です。だから、顔と顔を合わせたコミュニケーションが大切だと伝えていきます。SNS で簡単にやりとりができてしまう便利な世の中だからこそ、人と人の本当のつながりを学んでいきましょう。

【裏面があります】

●心を許した人に裏切られることも！？

なりすましやリベンジポルノで心に大きな傷を負ってしまうことがあります。SNS で本当の相手が分からないのに裸の写真を送ってしまったたり、以前付き合っていた人に裏切られて写真を転送されてしまったたりすることがあります。世の中にはたくさんの人がいて、悪い人もいます。中学生に言葉巧みに近づいてくる人もいます。だから、不特定多数の人とつながってしまう危険を皆さんに伝えていて、やりとりの基本は家族だけにしようと呼びかけています。

●ネット上の言葉は思った以上に人を傷つけたり怒らせたりすることも！？

SNS でのやりとりからいじめに発展するケースがあります。友達をけなしたり、悪口を書き込んでいたりしたら、その子が学校に来られなくなってしまった。もし、そんなことがあったら重大事態として、警察が介入することもあります。LINE グループで特定の人の悪口を言ったり、勝手にブロックしたり、思っていることがうまく伝わらなかったりなどで自分はいじめだと思っていなくても、やられた方がいじめだと感じてしまうことがあります。面と向かって言いづらいことも SNS だと言ってしまうことがあります。やはり、顔を合わせたやりとりが大切だと思います。

●ウケ狙いやいたずらが犯罪になることも！？

皆さんもニュースで見たことがあると思いますが、某回転寿司店でお皿をなめたり、某牛丼店で机の上のものを直接食べたりなど、軽い気持ちでやったであろう動画が投稿され、警察が介入し事件になったものがあります。他人に迷惑をかけたり、損害を与えたりするものなら、犯罪になる可能性もあります。悪ふざけ動画が注目されて炎上することや、非難をあげて犯人探しをされればあつという間に身元が特定され、名前や顔写真がさらされ家族を巻き込み大事件になることもあります。さらに、反省して罪を償い、事態が収束しても、世間を騒がせた動画と個人情報はネット上に残り続けます。やってしまった自分が悪いのですが、人生が大きく狂ってしまうこともあるでしょう。自分のしたことに責任を持つ必要があります。

●ネットと上手につきあおう！

「オンラインゲームや動画視聴がやめられない…」 「SNS で友達とずっとつながっていないと不安…」 などと様々なコンテンツを切れ目なく使っていたり、いつも気にしてしまったりするのであれば、他にやるべきことができなくなっているかもしれません。便利な道具であるはずのネットに、自分が振り回されないために、使い方を自分でコントロールしましょう。

あまりたくさん書いても分からなくなってしまうと思い生徒指導通信の表1枚にまとめようと思ったのですが、両面になってしまいました。それだけインターネットにおけるトラブルが多いということです。使い方を間違えなければ非常に便利で、時には有効なものだと思います。あるオリンピック選手で、その国にはそのスポーツ指導者がいませんでした。ネット動画のみを参考に鍛え上げ、出場したという話を聞きました。使い方の良いものにも悪いものにもなるのが SNS です。皆さんの安全のために購入したはずのスマホやタブレット、家族や学校の約束を思い出し、トラブルに遭わないようにしていきましょう。

※チューリップの花言葉「思いやり」